

AWS Summit Japan 2026 ブースセッション

業務に最適なAIエージェントを駆動する統合基盤 LITRON CORE

2026年6月25日~26日

NTTデータ

ソリューション事業本部 デジタルサクセスソリューション事業部 AI&データアナリティクス統括部

目次

NTTデータのAIエージェント基盤「LITRON CORE」における、アマゾン ウェブ サービス (AWS) の活用についてご紹介します。

1. LITRON CORE とは

2. LITRON CORE と AWS

3. デモ

自己紹介



名前： 植 罌 Rui.Ue@nttdata.com

所属： 株式会社NTTデータ ソリューション事業本部
デジタルサクセスソリューション事業部 AI&データアナリティクス統括部

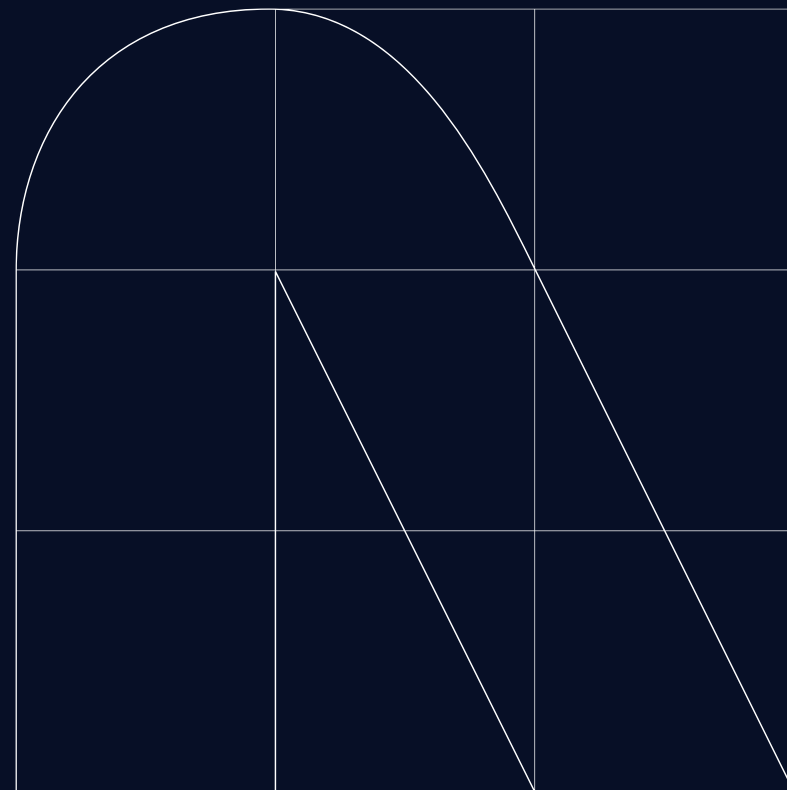
略歴： 2022年にNTTデータ新卒入社後、データサイエンティストとしてLLM活用PJなどに従事。
現在は主に、生成AIサービスの開発をリードし、プリセールスからデリバリまで携わる。
クラウド基盤・WebアプリからローカルLLMまで、幅広い領域でAI活用を推進し、
チームメンバの育成・組織強化にも取り組む。

関連記事：

NTTデータの今を知るー先端技術の取り組みについて～テクノロジー起点で未来を描く～
<https://nttdata-recruit.com/pickup/from-now/from-now-01.html>

1

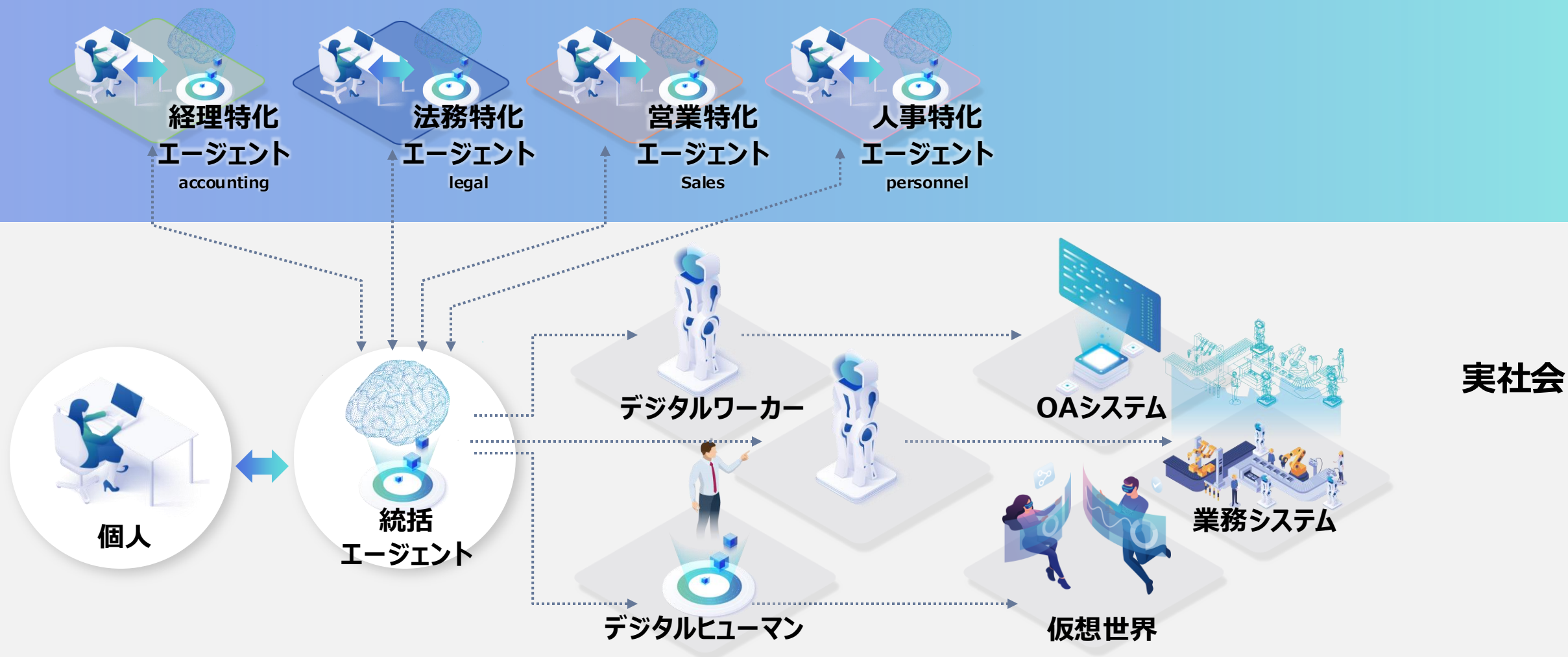
LITRON CORE とは



NTTデータが目指す世界

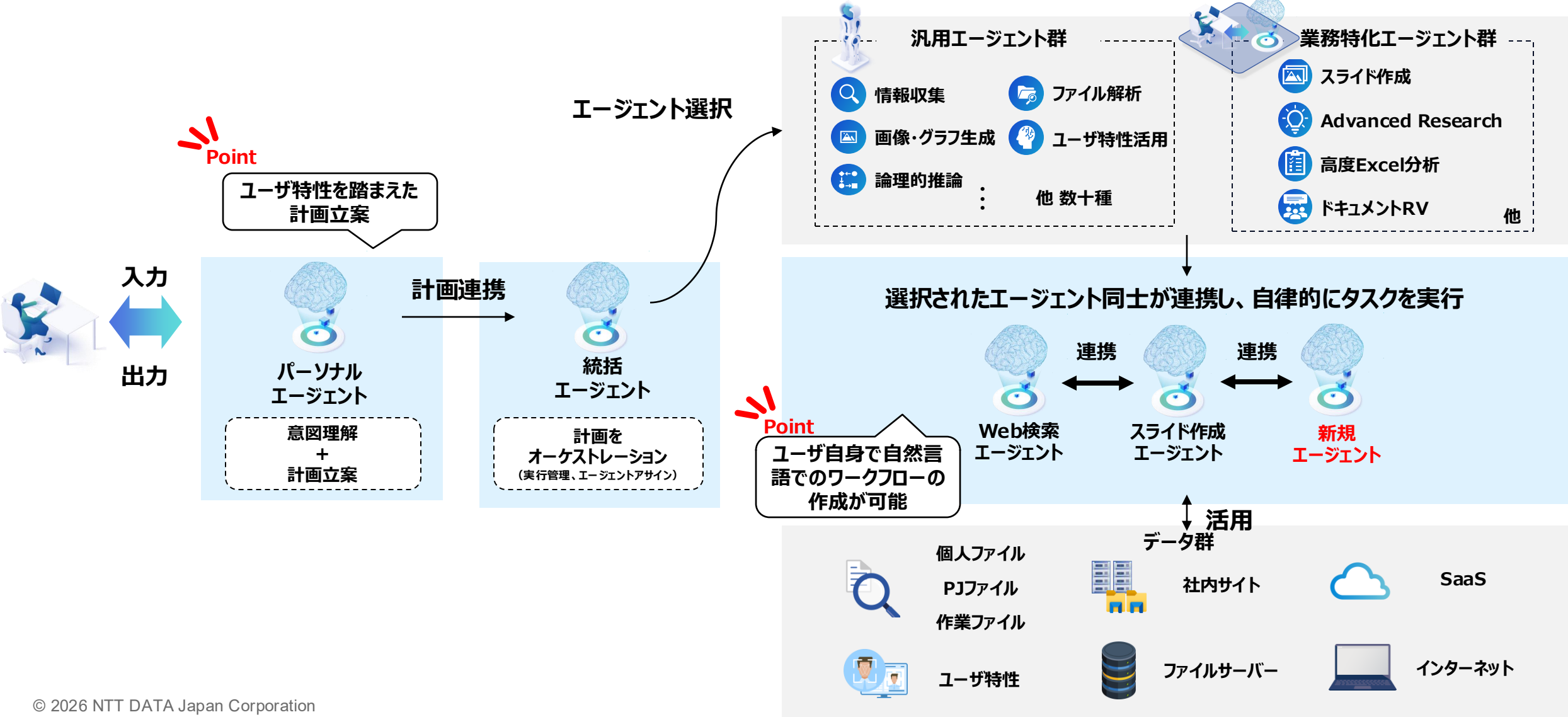
NTTデータでは、「**Smart AI Agent™**」を構想し、実現に向け取り組んでいます。

実際の業務に耐えうるだけの専門性を持ったエージェントが自律的に協働し、業務の抜本的変革を目指します。



LITRON COREとは

LITRON COREは、ユーザーの意図理解から計画・実行・成果創出までを一貫して支援するAIエージェント基盤です。
各エージェントが連携し、業務遂行を高度に自動化します。



汎用業務の課題とLITRON COREの提供価値

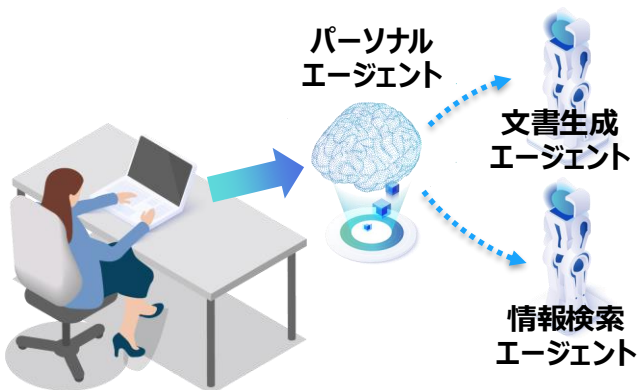
LITRON COREは特定業務にとどまらず、部門横断の汎用的な業務課題に対応可能です。従来の属人的・反復的な作業を代替し、誰もが迅速かつ高品質な成果を出せる業務環境を実現します。

課題

日常業務のルーチン作業負荷



反復業務の自動化で業務に集中できる環境を提供



提供価値

属人化した業務遂行スキル・情報共有不足



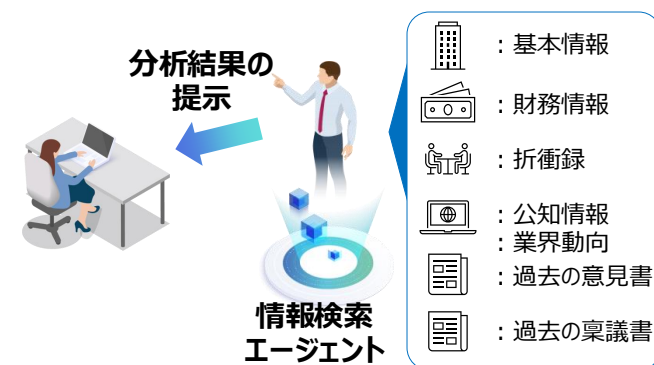
業務スキルの底上げと属人化解消



意思決定に必要な情報収集と分析の手間 (データ収集・比較・要約等)



社内外データの横断的な分析と、迅速な意思決定支援



多様なタスクに対応するLITRON COREが持つ、4つの優れた特徴

「パーソナルエージェント・動的エージェント設計・ワークフロー作成・業務特化エージェント」の4つの優位性を通じて、業務の最適化と自動化を実現します。

① パーソナルエージェント

利用者の行動・嗜好・履歴を記憶し、使うほどに“あなたを理解するAI”へ進化。会話トーンや業務ルールまで学習し、最適な応答と実行を実現。



② 統括エージェントによる動的エージェント設計

統括エージェントが目的を理解し、最適なエージェント構成を自動設計。必要に応じて新たなエージェントを生成し、業務プロセスを動的に最適化。



③ 自然言語でのワークフロー作成

自然言語で指示するだけで、業務プロセスを自動設計・実行。再利用も可能で、業務スピードを大幅に高めます。



④ 業務特化エージェント群

特定業務領域に特化したエージェントを標準搭載。調査・分析・スライド作成・報告書生成などの高度業務を高精度かつ短時間で支援。



4つの
優位性

① パーソナルエージェント：使うほど“あなた専用”に進化するAI

継続利用により**ユーザー特性を学習し、精度とパーソナライズが向上**し、業務に最適な支援を実現します。

Point

ユーザーの特性を理解し、進化
利用履歴やフィードバックから、
業務パターン・好みを継続的に学習

精度の向上

継続利用により精度と
パーソナライズ性が向上

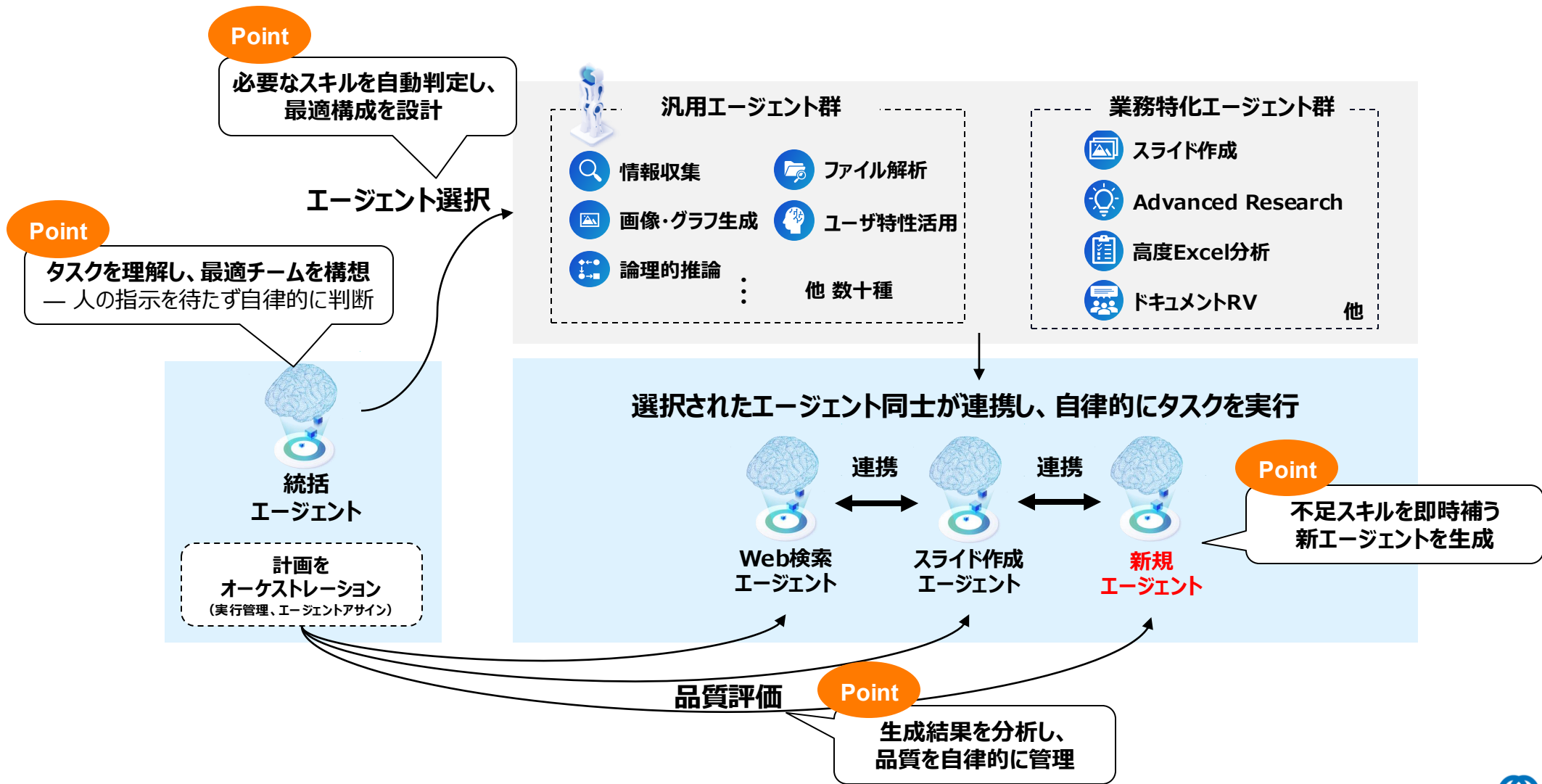
Point

過去情報も踏まえ最適な計画を提示
類似事例の検索や登録ファイルを活用
し、状況に応じた次のステップを提示



②統括エージェントによる動的エージェント設計

統括エージェントがタスク内容を分析し、**目的に応じて最適なエージェントを選定・生成**。
選ばれたエージェント同士が**自律的に連携し、業務タスクを最適な構成で実行**します。



③自然言語でのワークフロー作成

ワークフローモードのGUIにて、自然言語でのワークフロー作成と既存ワークフローの再利用が可能です。**都度 0 からプロンプトを作る必要なくエージェントへの業務委託が可能**になります。

新規ワークフロー作成（イメージ）

- どのようなワークフローを作成したいですか？ 処理の順番やワークフローで行いたい内容などを教えていただけませんか？
- ワークフローを作成しました。このワークフローはよろしいでしょうか。問題なければ、このワークフローで処理したい内容を詳細に教えて、ワークフローを実施します。ワークフローの内容を編集したい場合に、編集内容を教えてください。



最後、PDF作成ではなく、PPTを作成してください。

メッセージを入力してください...

ワークフロー

Normal

既存ワークフローの再利用（イメージ）



既存ワークフローで実行を試み、適合しない場合は統括エージェントが判断して新規ワークフローを作成・提案

再利用時に実施内容・実施観点の再調整が可能！

ワークフロー

④業務特化エージェント群

業務に特化して作り込みが必要となるものについては**業務特化エージェント**としてご用意しております。主な業務特化エージェントはAdvanced Research・高度Excel分析・スライド作成・ドキュメントRVの4種類です。

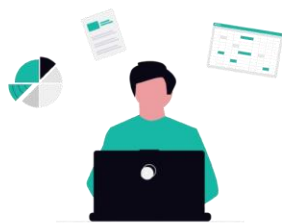
Advanced Research (Deep Research)



Web・社内データ・ユーザファイルを横断で検索。
リサーチ作業の負担を大幅に軽減

- ✓ 時系列・情報鮮度踏まえた回答を実現
- ✓ 社内外の情報から示唆出し

Advanced Analysis (高度Excel分析)



入力項目チェックからデータ分析・需要予測まで
幅広いExcel業務に対応

- ✓ Python×LLM×AIOCR×マルチモーダルにより
柔軟性と精度の高さを実現
- ✓ 記入不備チェックから需要予測までおまかせ

Slides Generation (スライド作成)



構成・要点整理・スライドデザインまで自動化。
資料作成の手間を大きく軽減

- ✓ ユーザの指示に基づきPPT出力まで自動化
- ✓ 短時間で“使える資料”を作成

Document RV (ドキュメントRV)



曖昧さ・論理のズレをAIが多角的に指摘
表現の質を客観的に改善

- ✓ 表現の曖昧さや論理の飛びを指摘
- ✓ 観点別にレビュー結果を提示

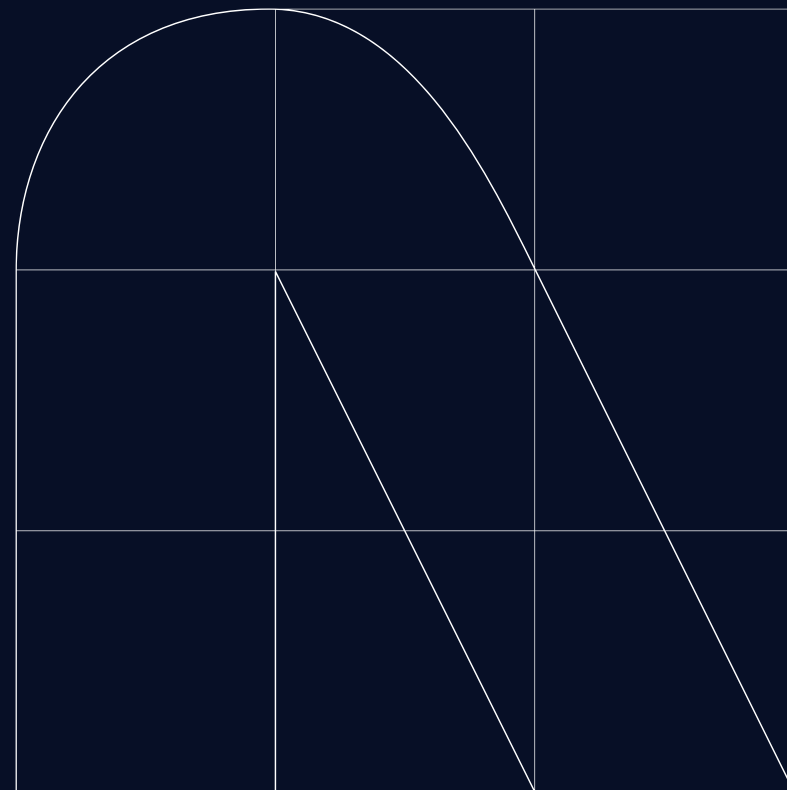
LITRON COREによる業務支援ユースケース例

様々な部門のユースケースに対応可能です。

ユースケース例	想定部門
 競争戦略策定支援 公開情報に基づく競合調査の情報と、自社の保有する情報やデータを統合的に分析することで、競合の動向の把握にとどまらず、自社の取るべき戦略の仮説を提示。	経営企画部門
 購買審査支援 公開情報に基づく取引先のチェックから、社内の過去購買データの集計・分析に基づく支払い遅延リスク・価格推移の可視化にいたるまで、購買審査業務の複数プロセスを効率化。	業務部門
 社内文書・マニュアル・約款等の最新化補助 関連する公的情報や社内文書を探索し、現行文書との差分を抽出。改訂が必要なポイントを明示し、規程・約款の更新を漏れなく支援。	業務部門
 顧客向け提案資料の作成 市場・顧客企業や提案内容に関する最新情報を収集し、課題抽出→解決策の提示→資料化までを自動化。短時間で“使える提案書”を作成。	営業部門

2

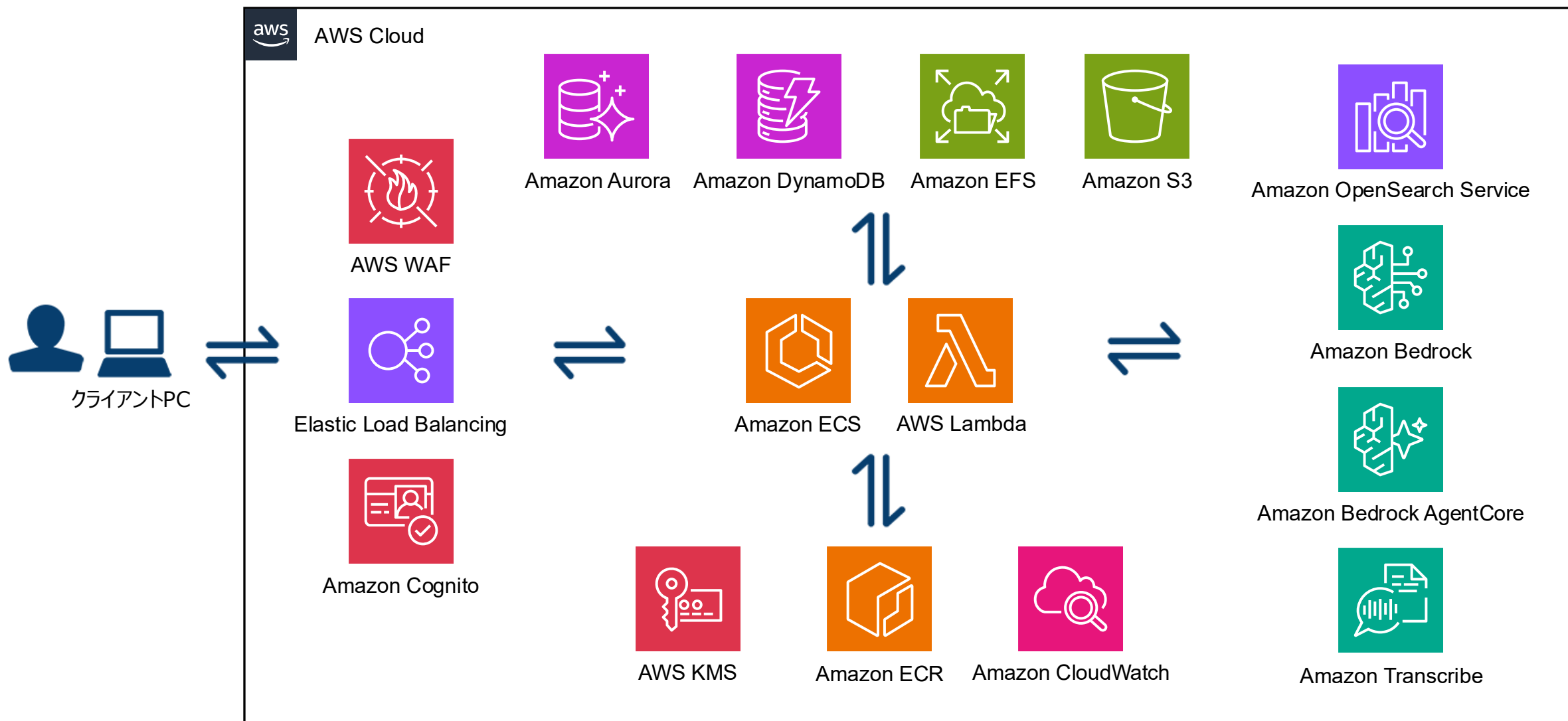
LITRON CORE と AWS



AWSにおける環境構成

LITRON COREは、AWSをはじめとしたマルチプラットフォームで提供いたします。

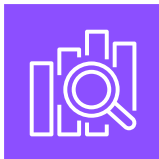
※ 主なコンポーネントのみ記載



LITRON COREにおけるAWSサービスの活用

生成AI関連をはじめとした様々なAWSサービスを活用しています。

活用している主なAWSサービス



Amazon OpenSearch Service



Amazon Bedrock



Amazon Bedrock AgentCore

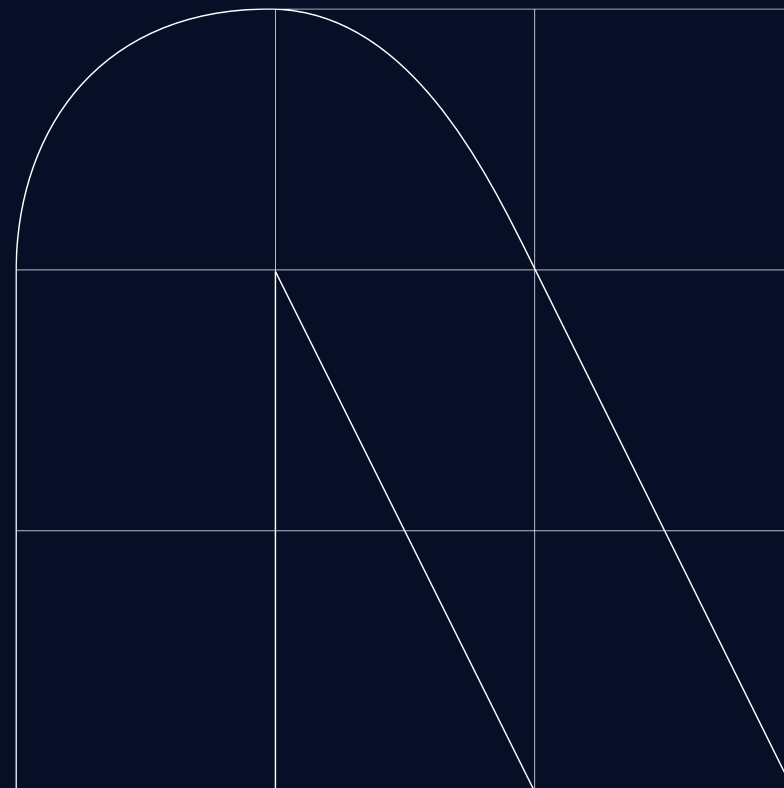


Amazon Transcribe

役割・用途の概要

- 社内ドキュメントの検索
- ユーザー個々人のデータの検索
- 計画立案、エージェントのオーケストレーション
- 画像の理解と生成
- ベクトル埋め込み
- コード実行用サンドボックス（Code Interpreter）
- 音声入力されたユーザー依頼の解析

3 デモ



デモ

LITRON COREの実際の動作を、デモにてご紹介します。



終わりに

NTTデータは、オフィスワーカーの生産性向上や付加価値業務へのシフトに向けて、AWSをフル活用しています。
ご興味を持っていただけたら、Webサイトのお問い合わせフォームより、お気軽にご連絡ください。

■ LITRONウェブサイト

<https://www.nttdata.com/jp/ja/lineup/litron/>

